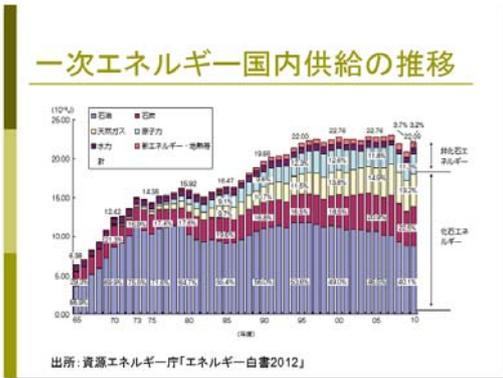
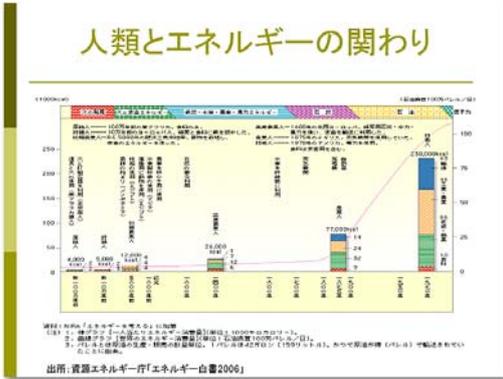


卓話

平成 25 年 4 月 16 日

「エネルギー情勢」

株式会社共立総合研究所
主任研究員 河村宏明様



固定価格買取制度概要②

	12年度(円)	13年度(円)
太陽光(住宅)	42	38
太陽光(非住宅)	42	37.8
風力	23.1~57.75	変わらず
中小水力	25.2~35.7	
バイオマス	13.65~40.95	
地熱	27.3~42	

出所: 資源エネルギー庁



再生可能エネルギー一覽

種類	世界の普及率(%)	発電コスト(円/kWh)	メリット	デメリット
風力発電	30	8~12	20~30倍コスト	風任せ 鳥の衝突や景観などの問題
太陽光	17	45	60	データベース活用可能 小規模で手軽 初期は発電できない まだコスト高い
太陽熱	42.4	-	80	出力変動しない 燃料は気体貯蔵困難の運転可能
地熱	2.5	18	80	燃料が枯れるリスク 発電可能地域が温泉地など極限
バイオマス	117.4	40~100	-	燃料供給が不安定 コストが高い
マイクロ水力	3.8	-	-	河川環境にも悪影響少ない 比較的コスト高い 法的整備までおらず設置に手戻

出所: 週刊東洋経済、NEDO

